

平成 28 年 11 月 17 日

「海外友好交流都市」候補ヴリーツェン市への訪問について（報告）

1 報告趣旨

市制100周年にあたり、ドイツ連邦共和国・ヴリーツェン市との海外友好交流協定の締結に向けて中村副市長が現地を訪問し、市長親書により提携の申し入れを行ったため、報告する。

2 報告内容

- (1) 訪問日程 平成28年11月4日（金）
- (2) 面会者 ヴリーツェン市長ジーベルト氏、ヴリーツェン市会議長スコール氏、聖ヨハニッター高校校長ティージェ氏、博物館館長シュモーク氏、ヴリーツェン市会議員、市民団体代表
- (3) 市長親書の要旨
 - 本市出身の肥沼次博士を敬愛し、次世代へと語り継がれていることへのお礼
 - 両市の交流をより一層深めていきたいという八王子市民並びに石森市長の強い思い
 - 本市の市制100周年の節目に先人の一人として肥沼博士の功績をたたえていく
 - 肥沼博士を縁に、交流協定について提案する
- (4) ヴリーツェン市関係者の主な発言
 - 【ジーベルト市長】
 - 八王子市は Dr. 肥沼が生まれた街、ヴリーツェン市は亡くなった街としてその絆で結びついており、両市の間の関係が、将来にわたりさらに深くなるよう期待している
 - 乗年、石森市長がヴリーツェン市に来ることは光栄であり、楽しみに待っている
 - 石森市長がヴリーツェン市に来る前に将来どのような協力ができるのか具体的に決めたい
 - 【スコール議長】
 - ヴリーツェン市の名誉市民である Dr. 肥沼が生まれた八王子市の皆さんを歓迎する
 - ヴリーツェン市についてよく知って、八王子市に戻って伝えてほしい
 - 【ティージェ校長】
 - 友好交流都市協定の締結により、学校間の交流が再び賑やかになることを期待している

3 今後の主なスケジュール

平成28年12月 市議会へ協定締結の方針について報告
平成29年 7月 石森市長がヴリーツェン市を訪問し、友好交流都市協定締結
10月 市制100周年記念式典へヴリーツェン市長を招聘

参考

テレビ放映のご案内

- タイトル：「ドイツが愛した日本人 佐々木蔵之介が巡る、ある医師の物語」
- 日時：平成29年2月5日（日）午後3時～4時25分（全国ネット）
- チャンネル：4チャンネル（日本テレビ）